

令和2年度第1回野洲市スポーツ推進審議会会議記録（結果）

会議日時	令和2年7月28日（火曜日）午後2時～午後3時
会議場所	野洲クリーンセンター 2階研修室
出席者	委員：山本会長、駒井委員、石塚委員、河上委員、外田委員 事務局：西村教育長、杉本教育部長、田中教育部次長、中川スポーツ施設管理室長、井狩生涯学習スポーツ課長、宮脇生涯学習スポーツ課長補佐
傍聴人	0人

1. 開会

2. 開会あいさつ（教育長）

3. 自己紹介

出席者の自己紹介

4. 報告

（1）委員の解囑ならびに委囑について
質問なし。

（2）新型コロナウイルス感染症におけるスポーツ施設の対応について
質問

- ①野洲市健康スポーツセンターでも、同じような対策対応になっているか。
- ②大会が中止になった場所を有効に活用できるようアナウンスなどはされているか。

回答

- ①人数制限まではしていないと思われる。機器の間には飛散防止対策の幕がされている。バイクは1台おきの使用、それぞれの機器に消毒液を設置している。
- ②特にアナウンス等はしていない。ホームページで空き情報を掲載しているが、タイムリーな情報を出せる状況にはなっていない。電話で状況を確認いただき個別の対応となる。

（3）教育委員会事務局組織の事務移管について
意見

なかよし交流館の件で福祉部局での検討ということだが、行政は縦割りで気になる。支援学級や養護学校とかの連携、推進計画の資料の14、15ページに上がっている児童、幼児、学校教育とか、そちらに関わる部分が組織が分かれること

により連携が十分でなかったり、17ページにあがっている学校体育施設の有効活用など連携が緩くなるのではないかと心配する。

(4) 野洲市健康スポーツセンターについて

質問なし

5. 議事

(1) 野洲市スポーツ推進計画中間見直し(案)について

前回、令和元年度第2回のスポーツ推進審議会で議論した内容をブラッシュアップし今回はその内容の確認、中間見直しの素案として確定。

意見

今現在、野洲市の総合計画の見直しが進んでおり、野洲市教育振興基本計画、野洲市スポーツ推進計画が位置付けされているが、それぞれの整合性は取れている。

質問

- ① 数値的なものと文言的な部分で、今新型コロナウイルスの関係で状況が変わっている部分もある。所属する総合型クラブに関わる部分で会員数が落ち込み目標の数字が、昨年の審議会では達成できると思っていたが、厳しい部分と、資料でスポーツ少年団の加盟団体一覧ですでに抜けている団体があるが、令和元年度標記で整合性はあっていると思うが、知らない人が見れば誤解する。
- ② 学校開放に、前回の委員会の時に長期休暇の時の利用であるとか、夜間の利用の枠組みについて、今は1つの団体しか入れない、格技室の利用とか現場の学校の方と調整するということがあったが、どういう感じに進んでいるのか。
- ③ 資料編だが、目次を付けてもらいたい。また関わった委員の名簿を載せていただきたい。
- ④ 15ページの幼児期からの遊びや運動の充実について、市内の総合型でYASUほほえみは取り組みが出来ていないが、さざなみスポーツは県と連携して幼児の運動の事業に取り組まれている。ここに総合型の明記があったほうがいいのではないか。
- ⑤ 野洲市のスポーツ推進計画は、他の市町と違って背伸びをしないで実現性のあるものという考えで作っている。そんなにハードルを上げないでやっている。実際やっていることが反映されている。次回最終になるが。

回答

- ① 総合型地域スポーツクラブの加入者数は、コロナの影響はあるが、あくまで例外ということで目標を目指していきたい。スポーツ少年団の加盟団体については、令和元年度は加入していたので問題ない。
- ② 今のところ、学校開放団体がたくさん増えている。コマ数の話であると思うが、1団体5区分取って、優先団体と一般団体の区分けをしながら使用していただいている。今現在、学校開放の区分と使用料の問題があり、減免団体なら問題ないが、減免ではない団体については使用料の問題も発生する。学校開放の問題に関

しては、文科省からも全国的にスポーツが出来る施設で一番多いのは学校でありもっと有意義に使用しなさいという指示が出ている。それを踏まえ学校開放がこれから地域スポーツの施設としてどう使っていくのか検討していく必要がある。ただ今のところ学校開放は、従前のスタイルで運用させていただいている。

- ③ 資料編の目次は最初の3ページに掲載させていただいている。委員の名簿は経過も含め挿入する。
- ④ 明記については、また個別に伺う。
- ⑤ 次回は本日の意見を踏まえてほぼ最終確認となり素案を確定させていただく。